

「サンシャワー：東南アジアの現代美術展 1980年代から現在まで」森美術館同時開催プログラムのご案内

MAMコレクション005:リサイクル&ビルド

MAMスクリーン006:カミーユ・アンロ

MAMリサーチ005:中国現代写真の現場——三影堂撮影芸術中心

会期：2017年7月5日(水)～10月23日(月) 会場：森美術館(六本木ヒルズ森タワー53階)



MAMコレクションは、森美術館の収蔵品を、多様なテーマに沿って順次紹介する展覧会シリーズです。

MAMコレクション005:リサイクル&ビルド

企画：近藤健一(森美術館キュレーター)

本展では、都市とリサイクルの関係性に焦点をあてます。ベニヤ板と中古家電製品により架空の都市が表現された宇治野宗輝のサウンド・スカルプチュア、布製品の糸を使ってミニチュアの鉄塔が構築された岩崎真宏の立体作品、ダンボールで作られたホームレスの家を主題とした宮本隆司の写真シリーズを展示します。



岩崎真宏 《Out of Disorder》2007年
バスタオル サイズ可变 撮影：木奥恵三



MAMスクリーンは、世界の多様な映像作品のなかから選りすぐりのシングル・チャンネル作品を上映するプログラムです。

MAMスクリーン006:カミーユ・アンロ

企画：椿 玲子(森美術館アソシエイト・キュレーター)

助成：フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

カミーユ・アンロ(1978年パリ生まれ、ニューヨーク在住)は、2013年、第55回ヴェネツィア・ビエンナーレで銀獅子賞を受賞し、2014年にはニューミュージアム(ニューヨーク)で個展を開催するなど、近年活躍が目覚ましい作家です。本展では2002～2011年に制作された短編映像約10作品を一挙に紹介します。

本画像は著作権使用許諾の条件上、ウェブサイトでは表示できません。

カミーユ・アンロ
《ポリフィリの夢想/夢における愛の衝突》
2011年 ビデオ 11分40秒
Courtesy: kamel mennour, Paris/London
© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2017
G0871



MAMリサーチは、アジアの現代美術を中心に特定の作家や動向に着目し、歴史的、社会的な文脈とともに考える資料展示です。

MAMリサーチ005: 中国現代写真の現場——三影堂撮影芸術中心

企画：荒木夏実(森美術館キュレーター)

中国人と日本人の写真家ユニットである榮榮&映里(ロンロン・アンド・インリ)は、2007年、写真のための複合施設「三影堂撮影芸術中心」を北京に開設します。精力的な活動により、三影堂は中国の写真芸術の普及に大きな影響を与えてきました。本展はその10年の活動を振り返り、中国現代写真の流れの中で果たした役割について考察します。



榮榮&映里 《三影堂、北京 2015》
2015年 ゼラチン・シルバー・プリント

※プレス画像は、<https://mam-media.com/jp/press-img>より申請、ダウンロードいただけます。

プレスリリース

お問い合わせ 森美術館 広報：瀧、成田

Tel: 03-6406-6111 Fax: 03-6406-9351 E-mail: pr@mori.art.museum Web: www.mori.art.museum

〒106-6150 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 森美術館